

自治体による成人を対象とした 補聴器購入費助成制度



聴覚障害者に該当する場合は補装具支給制度を活用できますが、そちらの対象とならない場合でも自治体が独自に行っている補聴器購入費助成制度を受けられる場合があります。助成制度を実施されているかどうかは自治体によって異なります。

また助成制度の内容も自治体によって異なり、購入前に申請が必要となる場合や、所得制限などの条件が設けられている場合もあります。

ご購入を検討される際は、お住まいの市区町村の窓口までお問い合わせください。

東京都	対象年齢	助成上限	東京都	対象年齢	助成上限	埼玉県	対象年齢	助成上限
千代田区	60歳以上	14.4万円	八王子市	(令和7年10月開始)		川越市	65歳以上	3万円
中央区	65歳以上	3.5万円	立川市	18歳以上	4万円	川口市	65歳以上	2万円
港区	60歳以上	14.4万円	武蔵野市	65歳以上	5万円	越谷市	65歳以上	3万円
新宿区	70歳以上	3.3万円	三鷹市	18歳以上	4万円	蕨市	65歳以上	4万円
文京区	65歳以上	7.2万円	青梅市	65歳以上	4万円	戸田市	65歳以上	4万円
台東区	65歳以上	14.4万円	府中市	65歳以上	4万円	春日部市	65歳以上	2万円
墨田区	65歳以上	3.5万円	昭島市	65歳以上	4万円	鴻巣市	18歳以上	4万円
江東区	65歳以上	7.2万円	調布市	18歳以上	4万円	草加市	65歳以上	2万円
品川区	65歳以上	7.2万円	町田市	65歳以上	3万円			
目黒区	65歳以上	5万円	小金井市	65歳以上	3万円	千葉県	対象年齢	助成上限
大田区	65歳以上	3.5万円	小平市	65歳以上	4万円	市川市	65歳以上	3万円
世田谷区	65歳以上	5万円	日野市	65歳以上	3.5万円	船橋市	65歳以上	3万円
渋谷区	65歳以上	4.5万円	福生市	65歳以上	4万円	松戸市	65歳以上	3万円
中野区	65歳以上	9万円	狛江市	18歳以上	4万円	習志野市	65歳以上	2万円
杉並区	65歳以上	4.8万円	羽村市	65歳以上	4万円	市原市	65歳以上	3万円
豊島区	65歳以上	5万円				流山市	65歳以上	3万円
北区	65歳以上	7万円	茨城県	対象年齢	助成上限	浦安市	65歳以上	3.5万円
荒川区	65歳以上	7.2万円	龍ヶ崎市	65歳以上	3万円	印西市	65歳以上	2万円
板橋区	65歳以上	5万円	つくば市	65歳以上	3万円			
練馬区	65歳以上	7.2万円				神奈川県	対象年齢	助成上限
足立区	65歳以上	5万円				横浜市	(令和7年8月開始)	
葛飾区	65歳以上	14.4万円				相模原市	65歳以上	2万円
江戸川区	65歳以上	3.5万円				逗子市	65歳以上	3万円

18歳未満の難聴児

18歳未満の軽度・中等度難聴児の補聴器購入費助成は、成人の場合よりも多くの自治体で実施されています。助成の内容は自治体によって異なりますが、成人の場合と同様に補聴器の購入費用の一部などが助成されます。

オトクリニック東京HP
自治体リンク



オトクリニック 東京
OTO Clinic Tokyo

(2025年7月1日現在)